

5 - 3 東海地方における地震活動の変化

Change of Seismic Activity in the Tokai District

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division

Japan Meteorological Agency

第1図は東海地方における最近5年間（1994年5月1日～1999年5月9日）のM3.0以上、深さ60km以浅の地震活動の変化を示したものである。これらの図に示したA,B,Cの3域の地震活動に見られる主な変化は次の通りである。また、第2図は1997年5月からM2.0以上の地震活動を見たものである。

A領域：1997年に入ってから北端の領域で地震活動が停滞し、消長を繰り返しつつ、1998年になってさらに静かな領域が南へ広がった。このように活動レベルが低下する中で1998年4月22日のM5.4の三重・岐阜県境の地震（岐阜県美濃中西部）とその余震活動、6月23日のM4.2の三重・奈良県境の地震活動、1999年1月下旬から始まった三重県中部の地震活動が発生し、地震回数が増加したが（第1図）、4月以降は減少しつつある（第2図）。

B領域：全体的には1997年の初め頃から静かな状態が続いている（第1図）。M2以上の地震活動で見ると、1998年の5月あたりから、低下傾向が認められる（第2図）。このような中1999年5月7日に静岡県中部（静岡・山梨県境付近）でM4.7の地震が発生した。1998年11月～1999年4月の期間に、B領域で発生したM3以上の地震は3個で、1989年からの累計は119個である^{*1)}。

C領域：新島・神津島付近では、1996年末から、M3を越えるような集中的な地震活動が発生していなかったが、1999年になって2月14日M3.8、3月14日M4.7、3月28日M5.0を含む集中的な活動が発生した（別項「神津島付近の地震活動」参照）。1998年4月の伊豆半島東方沖の活動以後、この地域とこの北側の領域では活動が停滞している（第1、2図）。

参 考 文 献

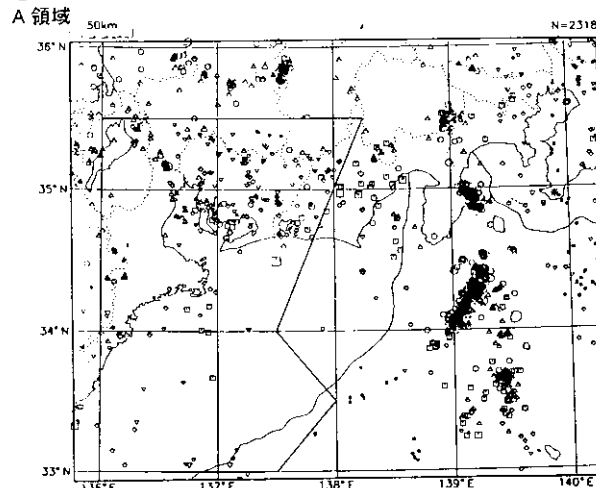
1) 気象庁地震予知情報課：東海地方における地震活動の変化，連絡会報，61(1999), 289-292

* 1) これら3個の地震は以下の通り。1989年7月から1998年10月までの地震は、連絡会報第44～61巻「東海地方における地震活動の変化」の末尾に掲載。

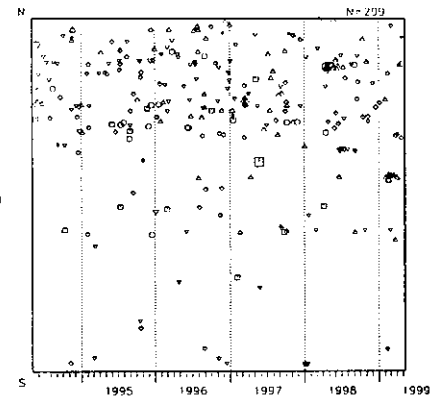
No.	年	月	日	時	分	M	深さ	最大震度	地域
117	1999	2	15	09	19	3.5	14.1	1	山梨県中西部
118	1999	2	18	23	17	3.7	17.6	2	静岡県西部
119	1999	2	19	21	39	3.1	33.0		静岡県中部

東海地方における地震活動の変化—1994年5月1日～1999年5月9日 $M \geq 3.0$ depth 0-60km

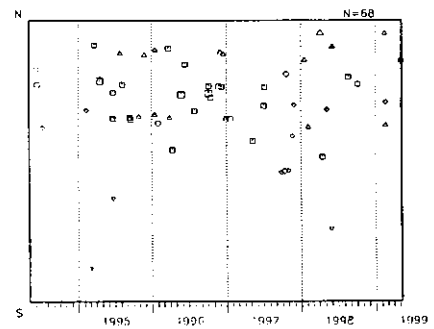
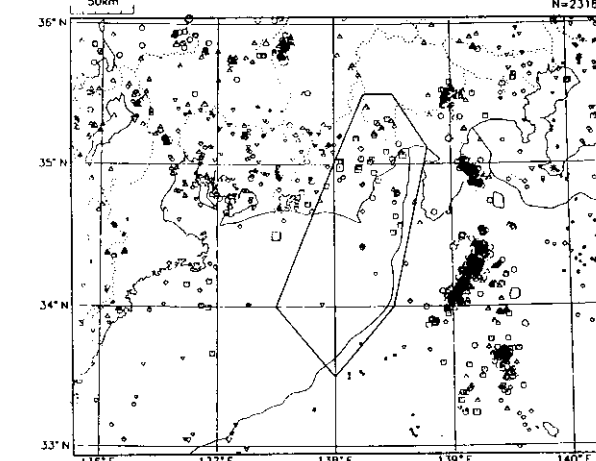
①震央分布図



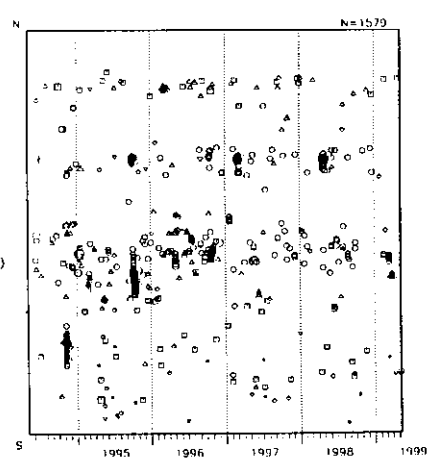
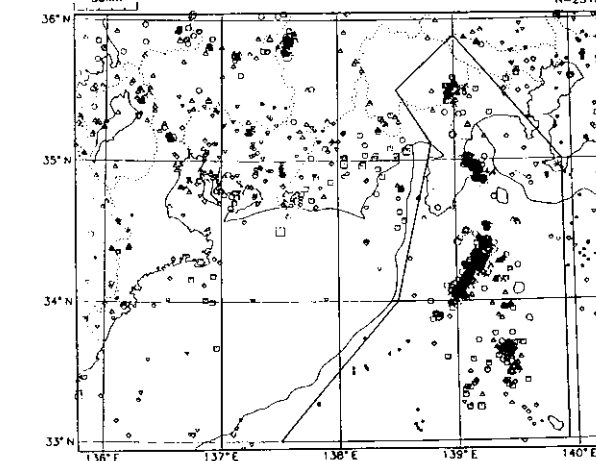
②時空間分布図



B 領域

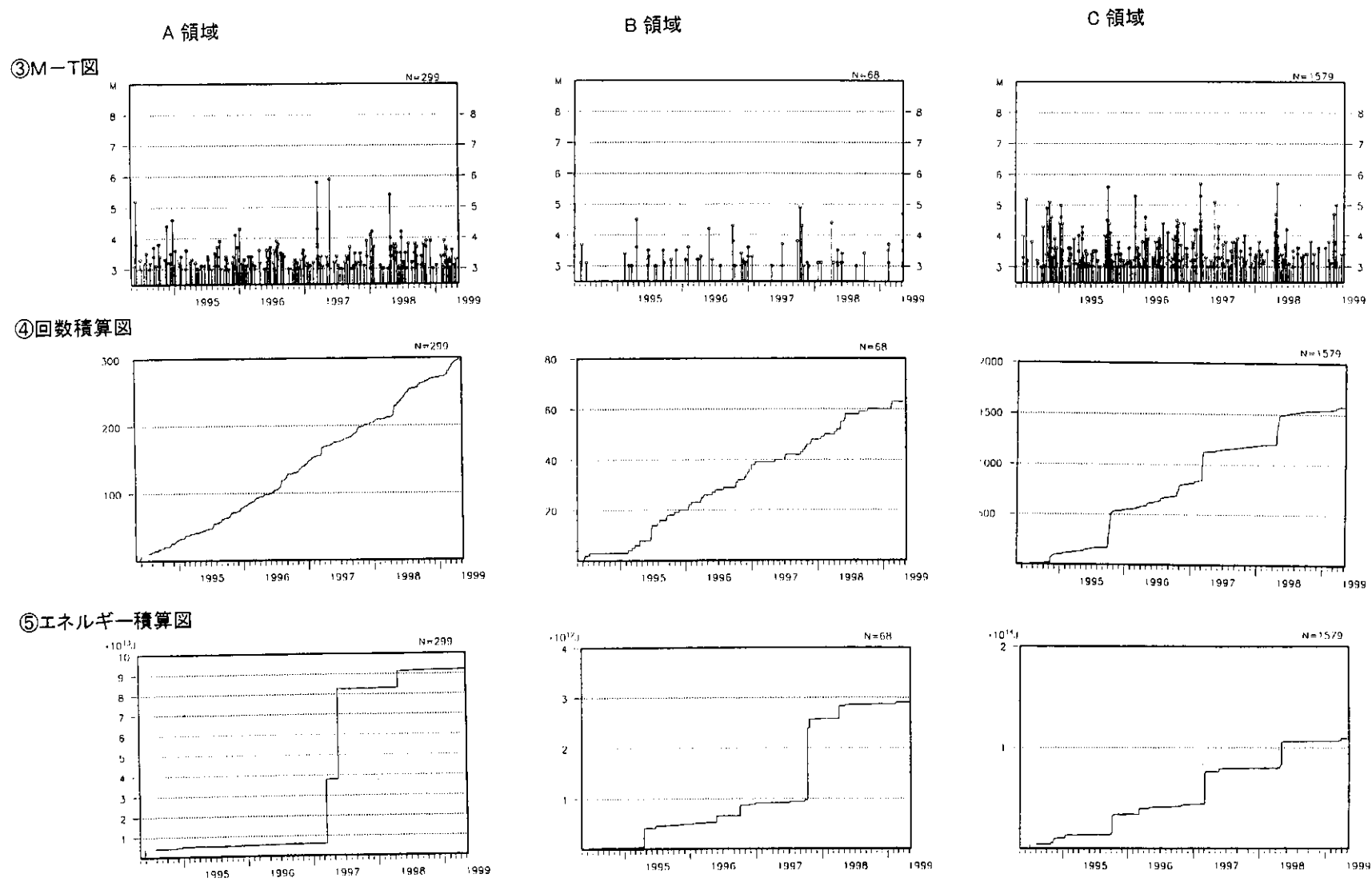


C 領域



第 1 図 東海地方の A,B,C 領域における最近 5 年間の地震活動 (1994 年 5 月 1 日～1999 年 5 月 9 日: $M3.0$ 以上, 深さ 60km 以浅)。⊙震央分布, ⊙時空間分布, ⊙M-T 図, ⊙地震回数積算図。

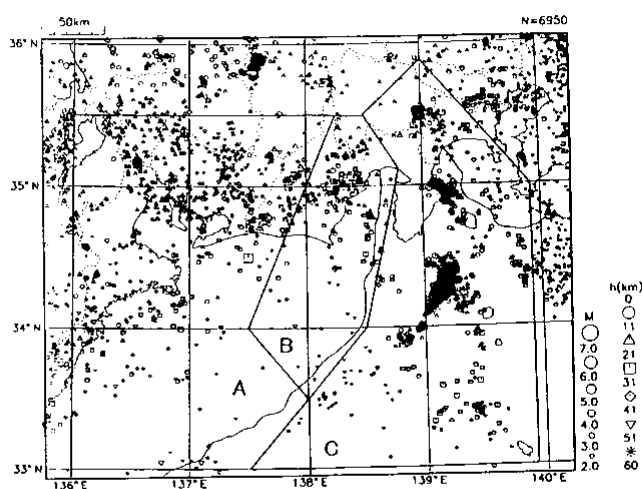
Fig.1 Seismic Activity in the A,B,C regions in the Tokai District during 5 years (May 1, 1994 - May 9, 1999 : $M \geq 3.0$, depth $\leq 60\text{km}$). ⊙:Epicentral distribution, ⊙:Space-time plot, ⊙:M-T diagram, ⊙:Cumulative number of earthquakes.



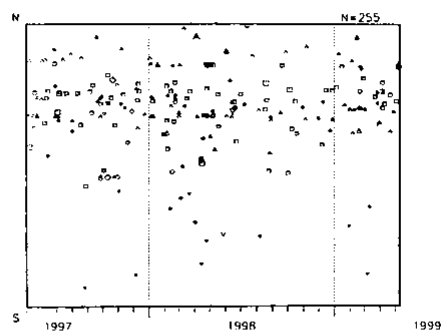
第1図 つづき

Fig.1 Continued.

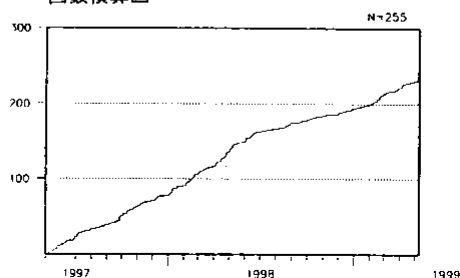
東海地方における地震活動の変化 1997年5月1日～1999年5月9日 $M \geq 2.0$ depth 0-60km
震央分布図



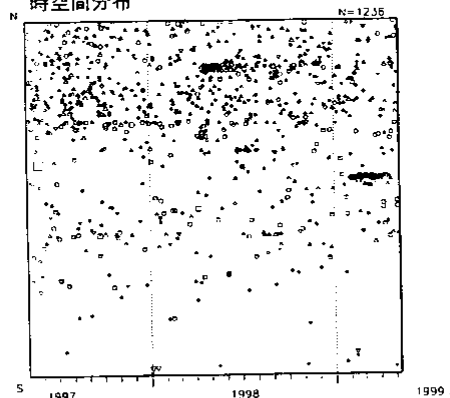
日領域
時空間分布



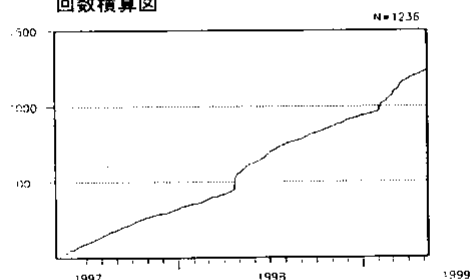
回数積算図



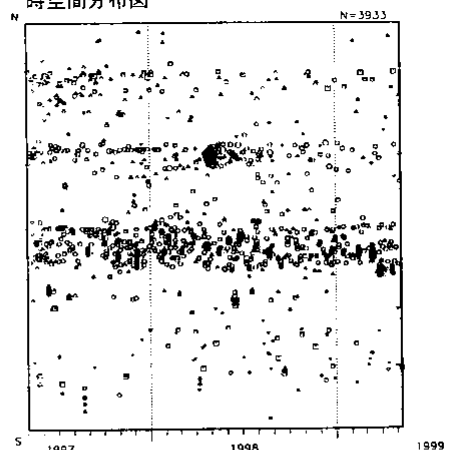
A領域
時空間分布



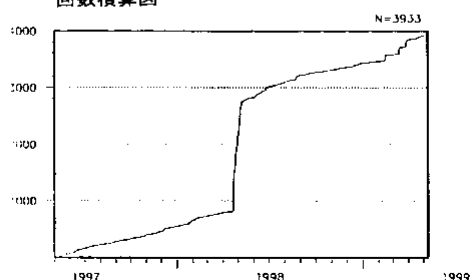
回数積算図



C領域
時空間分布図



回数積算図



第2図 東海地方のA,B,C領域における最近2年間の地震活動(1997年5月1日～1999年5月9日:
 $M \geq 2.0$ 以上, 深さ60km以浅)。震央分布と各領域の時空間分布, および, 地震回数積算図。

Fig.2 Seismic Activity in the A,B,C regions in the Tokai District from May 1, 1997 through May 9, 1999 ($M \geq 2.0$, depth ≤ 60 km). Epicentral distribution, space-time plot, and cumulative number of earthquakes for each region.